

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 ※料金について記載のない催しは入場無料(参加無料) 開=開所時間 休=休所日 申=申し込み 問=問い合わせ
 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)…インターネットで申し込みができます 北九州市 ネット窓口 検索

長崎街道ひなまつり

ひな飾りなどの展示。▶長崎街道木屋瀬宿記念館(八幡西区木屋瀬三丁目)=2月13日(土)~3月28日(日)(月曜日は休館)の9~17時30分。料入館料が必要▶旧高崎家住宅(八幡西区木屋瀬四丁目)=2月13日~3月28日(月曜日は休館)の10~16時▶江戸あかりの民藝館(八幡西区木屋瀬三丁目)=2月13日~3月28日の毎週土・日曜日、祝日11~17時。共通問長崎街道木屋瀬宿記念館 ☎619・1149へ。



立場茶屋銀杏屋のひな人形展示

さげもんや糸まり、竹びななどの展示。2月14日(日)~3月14日(日)の10~16時、立場茶屋銀杏屋(八幡西区石坂一丁目、☎618・1836)で。

皿倉山ビジターセンターの催し

①健康登山 2月17日(水)9時15分、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。15時30分、西鉄バス小嶺台停留所(八幡西区石坂一丁目)前で解散。定先着30人。料500円。
 ②さわやか健康清掃登山 2月28日(日)10時、皿倉山ケーブルカー山麓駅に集合。12時、皿倉山ビジターセンター(皿倉山ケーブルカー山上駅付近)で解散。雨天中止。
 共通申①は必要。2月3日から皿倉山ビジターセンター ☎681・5539へ。

プラスチックでキーホルダーづくり

2月20日(土)・22日(月)・26日(金)・27日(土)の13時30分~15時、エコタウンセンター(若松区向洋町)で。対小学生以下は保

護者同伴。定先着各日10人。申2月4日から同施設 ☎752・2881へ。



NPO活動発表会「ひきこもり に笑って向き合おう！」

九州ユースワークカレッジ校長・大久保大助さんによるひきこもり経験のある若者の社会参加を育む活動の発表。2月25日(木)18時30分~20時、市民活動サポートセンター(黒崎駅西側、コムシティ3階)で。定先着20人。申2月3日から市民活動サポートセンター ☎645・3101へ。

おはなしワールド

絵本の読み聞かせや紙芝居など。2月27日(土)14~14時30分、こども文化会館(小倉北区下津四丁目)で。対未就学児は保護者同伴。定先着40人。申2月3日から同施設 ☎592・4152へ。

子育て

ほっと子育てふれあいセンター説明会

子どもの一時預かりや送迎などの子育て支援を行う有償ボランティア会員の内容や登録方法など。2月7日(日)10~16時、子育てふれあい交流プラザ(小倉駅北側、AIMビル3階)で。申2月6日までに、ほっと子育てふれあいセンター ☎511・3081へ。

仕事

求人情報の探し方講座

▶若者ワークプラザ北九州(小倉駅北側、AIMビル2階、☎531・4510)=2月

8日(月)▶若者ワークプラザ北九州・黒崎(黒崎駅西側、コムシティ2階、☎631・0020)=2月9日(火) 共通10時15分~12時。対おおむね40歳までの求職者・学生。定各12人。申電話で各開催日の前日までに各施設へ。

高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会

2月18日(木)11時30分、13時40分(各回1時間20分)、商工貿易会館2階(小倉北区古船場町)で。対おおむね60歳以上。定先着各回40人。申2月3日から福岡県70歳現役応援センター北九州オフィス ☎513・8188へ。担高年齢者就業支援センター ☎882・5400。

働く人を募集

ボランティア育成員(会計年度任用職員) 勤務は4月から、夜宮青少年センター(戸畑区夜宮一丁目)で。対普通自動車運転免許を持ち、ワード・エクセルの基本操作ができる人。定1人。試験は2月27日(土)。申2月2~16日。詳細は同センター ☎871・3465へ。

保健師(会計年度任用職員) 勤務は4月から、教育委員会教職員給与課(小倉北区役所6階)で。対保健師の資格を持つ人。定1人。試験は3月上旬。申2月4~25日。詳細は同課 ☎582・2715へ。

ポリテクセンター福岡の職業訓練生を募集

期間は4~9月。募集はCAD/CAM科、ビル設備サービス科。対求職者。定各科15~24人。料教材費など実費。託児(無料)は問を。ハローワークへの求職登録が必要。申3月8日まで。詳細はポリテクセンター福岡(八幡西区穴生三丁目、☎641・6909)へ。

■施設見学会 毎月2回実施していません。日程など詳細は同施設へ。

県立高等技術専門校の職業訓練生を募集

いずれも訓練は4月9日(金)から。▶戸畑高等技術専門校(戸畑区東大谷二丁

目、☎882・4306)=募集は3D-CAD機械システム科、溶接科、介護サービス科▶小倉高等技術専門校(小倉南区横代東町一丁目、☎961・4002)=募集はOA事務科、左官科、建築科、アパレルサービス科。共通対3月に中学・高校卒業見込みの人が離職者・転職者など。定各科若干名。料教材費など各科3万円~6万6000円程度。選考日は3月24日(水)。託児(無料)は問を。申2月10日~3月16日。訓練期間など詳細は各施設へ。

講座・教室

難聴者の生活講座「ロコモ予防と脳トレ」

2月4日(木)13~15時、ウェルとばた6階(戸畑駅前)で。対難聴者・中途失聴者と関係者。要あり。問北九州市難聴者・中途失聴者協会 ☎883・3113(☎も同じ、電話での問は火曜日だけ)へ。担保健福祉局障害福祉企画課 ☎582・2453。

救命講習会

心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用法、気道異物除去の方法など。

①普通救命講習 2月10日(水)13時30分~16時30分、八幡西生涯学習総合センター(黒崎駅前、コムシティ内)で。

②上級救命講習 2月16日(火)9~17時、市民防災センター(小倉北区東港一丁目)で。

共通定先着各20人。申①は2月3日9時、②は9日9時から消防局救急課 ☎582・3820へ。聴覚障害者は☎592・6898も可(基本事項と手・要など介助必要の有無を記入)。

視覚障害者生活教室「げんき塾 医療講座と運動教室」

2月14日(日)10~12時、東部障害者福祉会館(戸畑駅前、ウェルとばた6階)で。対視覚に障害のある人。定先着10人。申2月3日から点字図書館 ☎645・1210へ。

火災急増中！ 命と住まいを守りましょう

本市における火災件数は、年々減少していましたが、令和2年は前年比で18件多く、248件発生しました。死者は前年比で1人多く、11人(うち6人が高齢者)でした。

昨年の火災原因の特徴としては、「こんろによる火災」が前年比で13件増加し、31件に達しました。これは新型コロナウイルス感染症の影響で、外出を自粛し家庭内で食事を作る機会が増加したためと考えられます。

また、昨年末から年始にかけて、ストーブが原因と思われる住宅火災が相次いで発生しています。冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。より一層、火の取り扱いには注意しましょう。

万が一、火災が起きてしまった場合でも、いち早く気づくことができるよう、住宅用火災警報器を設置し、消火や避難ができるようしておきましょう。

住宅防火 命を守るポイント！			
3つの習慣	寝たばこはしない。 	ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用し、就寝時は必ず電源を切る。 	こんろから離れる時は、必ず火を消す。
	逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を適正に設置し、定期的に点検・清掃・本体交換をする。 	火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。 	寝具や衣類、カーテンからの火災拡大を防ぐために、防災品を使用する。

問 消防局予防課 ☎582・3836